

## 鹿部町対話ミーティングを開催しました

令和6年度鹿部町対話ミーティングが11月28日、中央公民館で開催され、10名の参加がありました。

当日は、町が今年度実施している事業の進捗状況や来年度新たに実施を検討している事業を町長が説明し、各事業や町政全体について、参加者から多くのご意見やご要望をいただきました。いただいたご意見やご要望の一部を以下のとおりお知らせします（その他のご意見・ご要望は町公式ホームページに掲載しています）。



### 町政や事業について寄せられたご意見・ご要望（抜粋）

ご意見・ご要望	町の回答
<p>空き家改修支援補助金の活用事例が0件。条件が非常に細かいので空き家バンクに登録しなければいけないという紐づけを外していただきたい。また、空き家の情報をもう少し整理したシステムがあればいいと思う。</p>	<p>直前に空き家バンクに登録しても補助金の対象になる。現在、空き家バンクの登録数は物件2件、土地1件と非常に少ない状況なので、事前に登録できるように進めていきたい。</p>
<p>地域雇用創造協議会のセミナーには有料級のセミナーがたくさんあり、商標登録ができるようになるなど、自己啓発につながった。地域雇用創造協議会は3月までと伺っているが、ぜひこの春からセミナーとか大人の学習ができるような方法を考えていただきたい。</p>	<p>3年目で評価されるようになってこれで終わるのはもったいない。頻度とかは約束できないが、何らかの形で社会教育と連携しながら継続していきたい。</p>
<p>噴火が起きたときに町民はほとんど車で避難すると思うが、鹿部町の住民が3,500~3,600人なので、4,000台以上の車が車道にあふれる。噴火した時には1本しか道がなく、当然渋滞すると思うので、実際に行動して肌で感じられるように、車で避難する訓練も導入していただきたい。</p>	<p>検討する。</p>
<p>旧役場庁舎の利用は始まるか。</p>	<p>旧役場庁舎のある場所が鹿部町の中心地になる。あそこを解体すると町の空洞化にもつながってしまうことから、長期的なあそこ一体の賑わい計画を作ろうかと検討している。それまでは解体せず、なるべくお金のかからない使い方から始めたいと考えている。</p>

▼お問い合わせは、役場企画振興課広報広聴係（01372-7-5297）へ。